

かけはし

常総市議会だより



目次

Page 2-3

かけはしインタビュー
きぬ医師会病院

Page 4-12

かけはし一般質問
11月定例会議

Page 12

文教厚生委員会視察報告
水海道中学校夜間学級

Page 12

審議案件と結果
10月13日随時会議
10月27日随時会議

Page 13

審議案件と結果
11月定例会議

No.232

発行月：2021年2月
責任者：常総市議会議長
編集：議会広報委員会
発行：常総市議会
0297-22-0318
www.city.joso.lg.jp

動画でみる
常総市議会





かけはし インタビュー

市議会×きぬ医師会病院

対馬健祐 病院長

飯島林子 看護部長

岡田佐代子 副看護部長

小川秀樹 看護師長(病棟)

川田寛之 事務部長

新型コロナウイルス感染症について

市議会(以下議会)

現在コロナの患者様を何人ぐらい受け入れていきますか。

きぬ医師会病院(以下病院)

当院ではコロナ陽性者に対しては、受け入れはしないという病院の方針ですが、発熱外来でPCR検査が必要となった方に対しては検査を行っております。

議会

コロナ禍の状況で、病院サイドから市民の皆様にしていただきたいことや病院に来る患者様に気をつけていただきたいことなど、患者様に対する要望や注意点はありますか。

病院

コロナウイルスに関して、テレビなどで色々な情報が流れていると思いますが、正しい知識を持って、予防に努めていただきたいです。基本的には手洗いをきちんと行うこと、マスクの着用、うがいをするなど、一人一人に高い意識を持っていただきたいですね。今、正面玄関では、外からのコロナの感染予防のために、体温測定を行っておりますが、この時期であってもマスクを着用しないで面会に来る方や受診に来る方がおりますので、やはりマスクをきちんとしていただきたいと思います。受診のときには、必ず熱があることを事前に伝えていただきたいです。救急で来る場合には、まず電話などをしていただいで、受付は発熱外来にお願いいたします。



議会

実際にPCR検査センターの立ち上げに関してのお考えはありますか。

病院

常総市民の方がわざわざつくば市まで行くことは大変ですので、常総市民の方たちが近くで検査を行えるように、きぬ医師会病院として考えていかなければならないということで、当院の中川会長はじめスタッフがほかの医師会さんなどからお話を伺い、きぬ医師会病院に合ったPCR検査センターを考えているところであります。

看護師という職業について

議会

看護師という仕事の魅力についてお聞かせください。

病院

看護師は、専門的な知識とスキル、技術をもって社会に貢献できる国家資格であり、一生涯働けることが魅力の一つだと思います。実際に看護師になって感じる魅力は、医師や理学療法士、薬剤師、管理栄養士などのたくさんの医療職の中でも、看護師が一番患者様と家族の身近にいる存在だということです。このことは、いつの時代も変わらないと思います。そこが、看護師の仕事の一番の魅力だと思っています。

議会

最後に、看護師をこれから目指す方々に伝えたいことは何ですか。夢見る看護師に対して、一言お願いいたします。

病院

どんなに医療が進歩しても、先ほど言いましたように看護師の仕事は、人と人との関係なので、お互いの信頼関係を築いたり、患者さんに支



援したりという本質的なところは変わらないと思います。だから「人を大切にすること」は非常に大事にしてほしいということです。

いざ看護師になってみると大変と言われますが、本当にやりがいのある仕事です。もっと深く言うと看護とは、人間とは何かということを知りたくなる職業だと思いますし、とても人生を豊かにしてくれる職業の一つなのかなと今は感じております。たくさんの人に、看護師という職業だけではないですが、仕事のやりがいや、生きている意味などが分かる職業の一つとして目指してほしいなと思います。

医療関係者の皆様が使命感をもって仕事にされている姿に感銘を受けました。この素晴らしい姿勢を未来ある後継者につないでほしいと思います。コロナ禍で、仕事量も増え今まで以上に忙しく大変ですが、健康にご留意され、ご活躍されることをお祈りいたします。

(令和2年9月末日インタビュー)



きぬ医師会病院

〒303-0016
茨城県常総市新井木町13-3
TEL(代表):0297-23-1771
<https://kinunet.jp>

聞きたい 知りたい まちのこと 市政のこと

常総市議会映像配信中!! <http://www.josocity.stream.jfit.co.jp>



※内容は発言議員本人からの寄稿によるものです。

議員

債権は、公有財産、物品、基金と並ぶ市の財産である。市民の共有の財産として施設や備品などと同様に厳格な管理が求められる。自治体債権は税金等の強制徴収可能な公債権以外に強制徴収できない公債権、家賃等の私債権があり、発生原因、事故債権回収方法について多くの適用法があり、管理方法等について明確化、効率化する必要があると考える。特に私債権については、公債権のような徴収規定がなくいつまでも残ってしまうという現状があり、民法145条が存在するために消滅時効が完成しても債務者が時効の援用をしない限り債権は消滅しないので、条例の定めがないと議会の議決を経なければ権利放棄できない。このような点において、債権管理条例の制定の意義は実務上極めて大きいものと考ええる。これらを踏まえ、各債権管理の手順の統一化、基準の明確化や徴収不能な債権の適正な処理基準を明確にするため、債権管理条例の制定も必要と考えるが当市の見解は。



佐藤 剛史 議員

答 弁 質 問

債権管理について問う
現状に即した条例の制定を検討する

佐藤議員の
質問動画



総務部長

地方自治体の財政の悪化や行財政改革の推進に伴い、債権回収の必要性及び債権管理の適正化の重要性が認識され、債権の管理や放棄等を定める債権管理条例が制定されてきている。当市では債権管理において実施すべき手順の明確化がなされておらず債権回収の知識、経験の共有も進んでいない状況にある。債権の放棄についても、放棄する基準が明確でないため、回収の見込みのない債権も放棄されずに管理し続ける事態もありうる。このような課題を解決する上で債権管理条例は、当市債権の適正かつ効率的な管理に資するものと考えられる。条例制定には条例の目的と手段の基礎付けとなる事実関係の整備が不可欠であり、まずは債権を所管する各課がどのような債権を保有し、どのように管理しているかといった現状を把握し、当市の債権管理の現状に即した条例の制定に向け検討していく。

【その他の質問】
★庁内における若手職員の提案制度について



吉原 晴照 議員

質問

産婦人科の設置について

答弁

令和3年度は産婦人科誘致の取り組みを行う

吉原議員の質問動画



議員

当市には産婦人科がなく、妊婦の方は、つくば市の病院に多く入院している状況である。当市の産婦人科設置の方針を伺う。

保健福祉部長

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策に全力を注いでおり、産婦人科誘致の具体的な動きが止まっている。しかし、令和3年度は開設候補者との折衝を開始し、産婦人科誘致の取り組みを行う。

議員

方針は分かるが、具体的な計画がないと何年たっても進展しない。つくばみらい市では、補助金制度を設けて誘致を行い、今年8月に産婦人科診療所が開業することが決まった。当市の産婦人科設置計画を具体的に伺う。

保健福祉部長

令和3年度に開設候補者の意向を確認し、意思がない、または開設時期が明確でない場合は、総合病院の併設や市内外に産婦人科誘致に向けた補助制度の情報を発信し、開設希望者の募集を行いたい。開設資金の補助だけでなく、利

子補給制度を盛り込むことや既存病院施設等での新規開設などにも補助を行い、開設候補者に周知していく。

議員

まずは、開業できるように令和3年度に予算化すべきではないか。また、産婦人科は24時間体制となるため、医師の候補については、筑波大学病院・東京医科大学病院などや大きな産婦人科医院に相談するべきと考える。当市の考えは、

保健推進課長

年度内に予算に組み込むことが難しいため、候補者の確定後に予算計上を見込んで対応する。また、制度化の後に、議員の提案でもある病院等も視野に入れて候補者に広く発信していく。

議員

ぜひとも、産婦人科の誘致には補助金を要綱に盛り込み、市長が先頭に立って取り組んでいただきたい。

【その他の質問】

★空き家の対策について



石塚 剛 議員

質問

サイクリングロードの整備進捗と今後について

答弁

サイクリングを活用し、観光まちづくりに取り組んでいく

石塚議員の質問動画



議員

かわまちづくり全体の整備進捗についての現状は。

都市建設部長

鬼怒川サイクリングロードは、一部工事中だが、本年度内に堤防天端の舗装を終える予定とのことである。サイクリングロードがつつながらない箇所は、国交省と調整中である。また、リバースポットは国交省の基盤整備が完了した箇所から順次休憩施設等の整備を行っていく。

議員

観光まちづくりとの連動についての市の考えは。
アグリサイエンスバレー推進チーム参事
アグリサイエンスバレー及び道の駅の交流拠点ができることで観光まちづくりに取り組んでいく。
サイクリングによって道の駅完成前に地域観光の予行演習として常総市のまちめぐりを提案することができ。予行演習の中で来訪者の受入れ体制等、想定される課題を検討して、来るべき交流拡大に備えていくことも大切と考える。

商工観光課長

市内の名所、体験、おいしい食べ物など、散策をメインに、道の駅もコースに入れて、小旅行を味わえる施策が考えられる。

市長

サイクリングロードについては可能性を感じている。常総市は、首都圏から50キロ圏内、圏央道インター周辺に年間100万人を超える方々が車や電車や自転車で行くようになってくる。常総市に訪れる方に市内を周遊していただくということは、地域の経済の活性化にも大きく寄与してくると思う。道の駅も含めた総合的な総括的な取り組みによって生かされてくると確信している。道の駅、サイクリングロード、これをフルに活用してまいりたい。

議員

自転車は観光体験、健康促進、環境対策、災害避難時の避難ツールなど、様々な可能性がある。サイクリングを通して観光まちづくり、新たな未来創生の施策となることを期待する。



柳井 真吾 議員

質問

GIGAスクール構想について

今年度で整備事業が完了し、来年度4月から始める予定

柳井議員の質問動画



議員

GIGAスクール構想については10月の随時会議で補正予算が議決され小中学の一人一台のタブレットの購入が決まったが、今後の具体的な導入日程を伺う。

教育部長

タブレットパソコンについては、12月初旬までに受託業者に納品となる予定であり、現在は受託業者において機器設定の設計を進めている。学校への配布については、同時に進めている校内ネットワークの再整備が完了しないと実際には使用できないので、工事が完了した学校から順次配布していく。校内ネットワークの再整備については、11月中に現地調査を終了し、現在、ネットワークの設計を行い、来年1月から2月にかけて工事を実施する予定である。実際使用できるのは、今年度いっぱいでは事業が完了し、来年度の予定である。

議員

長期休業や臨時休業などのオンライン教育に対する環境整備について伺う。

教育部長

長期休業などでのオンライン教育については、県で実施しているいばらきオンラインスタディでの学習を中心に考えている。自宅にパソコン機器やインターネット回線が整っていない児童生徒については、現在のところ、ダウンロードしたデータをタブレットに保存して貸し出しすることを考えている。

議員

文部科学省ではGIGAスクール構想は「誰一人取り残さない個別最適化された学びを実現する教育を目指して行う」と言っている。今回の整備で個別最適化された学びの実現は可能なのか。GIGAスクール構想スタートまでに、WiFi環境のない家庭のためのモバイルルーター、もしくはそれに代わるものの整備を検討していただきたい。

【その他の質問】

★少子高齢化における職員の働き方について



広瀬 光一 議員

質問

市民窓口の利用方法について

死亡手続の窓口一本化等、近隣市町村の先進事例等を参考にしながら検討していく

広瀬議員の質問動画



議員

死亡に伴う手続の流れと手続が完了までに要する時間について。

市民生活部長

手続きについては、社会福祉課、幸せ長寿課、こども課、健康保険課、税務課等が主に担当をしている。申請書の記入や職員による確認、庁内の移動時間等々含めて約1時間程度要する。また、個人が受けられた行政サービスが煩雑な場合、窓口で様々な相談をするケースもあるので、一日では完了しない場合もある。

議員

お悔やみコーナー設置自治体支援ナビの導入について。

市民生活部長

小美玉市が令和2年4月1日から、取手市が令和2年7月1日からお悔やみデスクを新設した。遺族が行う手続や負担を軽減し、手続の円滑を図ることにより窓口サービスの向上となることから、人員確保、業務分担の整理、フロアレイアウトの見直し等、全庁的な取り組みとなる。そのため、近隣市町村の事例等を参考にしながら

検討していきたい。

議員

当市における押印について。

市民生活部長

国や県の法令等で義務付けられている行政手続を除き、市単独で見直すことができるものについては、全庁的に押印手続の見直しに取り組んでいるところである。

議員

市民手続のオンライン化について。

市民生活部長

自宅等のパソコンやスマートフォンを利用して市民手続が行えるサービスとしては、いばらき電子申請届出サービスがある。

議員

今後は、税金や上下水道料金などの納付についても手軽にできるように、電子マネーなども取り入れて対応していただきたい。

【その他の質問】

★空き家等対策について
★職員の兼業について
★職員の求人について



飯島 忠 議員

質問 水稲作への薬剤散布のあり方について

答弁 農業再生協議会と農林航空防除実施協議会において、病害虫の選定や実施時期を決定している

飯島議員の質問動画



議員

当市の稲作農家も大規模化され、多品種の米を栽培しており、害虫の発生時期がばらつき、薬剤散布の適切な実施時期の判断が難しい。薬剤散布率は74%とのことだが、カメムシの発生を抑えるための対策を伺いたい。

農政課長

当市は、航空防除について希望制を取り入れているため、100%の散布は難しい。

産業振興部長

散布時期については、栽培量の多い主要品種に合わせて実施しており、品種ごとに数回実施することとは農家の負担を考えると難しい。

議員

未散布の用排水路法面、農道法面等で生き延びている害虫を駆除するために、従来の有人ヘリ散布を実施することはできないか。

産業振興部長

有人ヘリによる薬剤散布は、市民からの苦情・アレルギー被害、また野菜の農薬残留問題等により実施できない。

議員

害虫等を完全に駆除するには、雑草が生えている農道・用排水路の法面も含めた全圃場の薬剤散布が必要であり、それを行うためには作付者個人で農薬散布機(ドローン)等を購入し散布するしかない。散布機は高額で、免許の取得も必要である。購入する際、市として援助することはできないか。

産業振興部長

本来、市でも自己防衛は基本と考えている。ドローン購入者による散布時期・回数・地区の地形に合わせた散布の実施により、病害虫の被害軽減が可能であると認識している。国や県の補助事業を活用した支援策を検討していきたい。

議員

航空防除は、実施時期や防除法などの判断が難しいが、国や県の支援も活用して、当市の農家を盛り上げていきたい。

【その他の質問】

★道の駅から広がる常総市の地域ビジネスの取り組みについて



草間 典夫 議員

質問 市民参加の市関係行事の開催見通しについて

答弁 極力開催するという方向で方針を出していく

草間議員の質問動画



議員

市民が楽しみにしている市民参加の市関係行事の開催予定については、どのような方向性になっているのか。

保健福祉部長

市主催、または共催の行事等の開催の判断は、県内外の新型コロナウイルス感染症の発生状況を勘案するとともに、茨城版コロナNext(ver.2)のステージに応じて、市及び実行委員会等が開催中止の判断を行っている。現在はステージ3で、イベント等に対しての自粛要請は出ていない。令和3年1月9日「はたちのつどい」、10日「消防団出初式」、13日「賀詞交歓会」(中止)、その他各種スポーツイベント等、原則開催する方向で予定している。

議員

各地域で行事を実施する上での参考として、各行事の開催方法等について伺う。

保健福祉部長

人数制限、対人距離の確保、換気による3密の回避と消毒設備の設置、マスク着用の徹底、検温に

議員

よる予防対策、さらに時間短縮などの独自制限を加えて開催することとしている。

保健福祉部長

密閉にならない場所のみの貸出しとし、通常の定員よりも人数制限をしている。また、使用者に対しては感染防止遵守事項の誓約と参加者名簿の提出を求めている。

議員

誰もが確認できる年間を見通した行事実施計画はできないか。

市長公室長

行事やイベント規模の内容により準備期間が異なるため、年度当初に開催日程が決定されていない行事が多く難しい。市ホームページや公式SNS、広報等を使い、速やかに広報活動を行っていく。

市長

開催予定行事については、極力開催するために知恵を使っていく。

【その他の質問】

★学校の生徒指導に係る事案の対応について

用語解説

【茨城版コロナNext (ver.2)】 コロナ対策指針…緊急事態措置等の強化・緩和に関する判断指標
・ステージ1: 感染が抑制できている状態
・ステージ2: 感染が概ね抑制できている状態
・ステージ3: 感染が拡大している状態
・ステージ4: 感染爆発・医療崩壊のリスクが高い状態



中村 安雄 議員

質問 市立学校適正配置・規模について
答弁 申請案等を含め早急に決定したい

中村議員の質問動画



議員

小中学校の適正配置・規模の基準等が、新しい時代の義務教育を創造する内容で平成17年に国の中央教育審議会によって答申がされ、さらに平成20年4月に茨城県の教育委員会から小中学校の適正規模について国と同様の指針が示された。その内容は児童生徒数により小学校で2クラス以上、中学校でも一学年から三学年で9クラス以上が望ましいとされた。当市の審議会も平成22年8月に国・県に沿った内容で教育長に答申した。

この10年間、生徒数が減少していることから改善が必要であると考へ、答申に合った望ましい改善及び他市の教育方針を同様に進めよう取り組んでいただきたい。

教育長

平成20年に市立学校適正配置審議会が設置され適正配置・規模及び通学区域の考え方として、教育の効果、地域の声を考慮し実施するなど5項目が挙げられた。

現在の児童生徒数は小中学校合計で4668名。令和8年度は3963名で毎年約130名程度の

減少が見込まれる。学級編制をはじめ、児童生徒の学習環境や発達段階に大きな影響を及ぼすことは明らかな状況であると考へる。

議員

生徒数が減少し教育に影響を及ぼすという厳しい答弁である。新年度の入学生が2名、5名などで学校を閉鎖することも大変であり、地元では反対が叫ばれているようだが、生徒自体が競争の中で成長するには、好ましい状態でないと思う。

教育長

答申いただいた内容を基本とし、何よりも児童生徒の将来のために推進していく時期ではないかと強く考へている。

市長

小中学校の適正配置から10年が経過し答申内容に合致するような状況が生まれており、二期目の所信表明で述べたように、適正配置を進めていく段階にきていると認識している。議会や地域の皆さんと対話をし、早急に決定をしていきたいと考へている。



堀越 道男 議員

質問 住民目線の公共交通政策を
答弁 公共交通活性化協議会をつくり、六つの交通モードを再編検討中である

堀越議員の質問動画



議員

選挙中に市民から強烈な意見として出されたお年寄りの足の確保は、人口減少、高齢化社会に立ち向かう社会インフラとして確立させる必要があると感じるが、市の現状は。

市長公室長

今年度、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の改正があり、地方自治体で地域公共交通計画の作成が努力義務化され、自治体の主体的取り組みが重要となっている。既存の常総線、路線バス、タクシー、福祉輸送、ふれあい号、コミュニティバスの六つの交通モードを組み合わせた公共交通網の再編を検討している。

議員

公共交通網形成に自治体が義務を負う新たな段階に入ってきたわけだが、公共交通のあり方として注目していたのが長野県木曾町の公共交通システムである。お年寄りの足を守るということは地域を守るという理念で、地域交通システムが赤字になっても存続させている。

また、岐阜市では、住民参加、利用する人との話し合いを十分に行い、つくりあげている。上からの押しつけではない計画として進めているのか。

市長公室長

長野県木曾町、岐阜市、県内では常陸大宮市などの優良な事例を積極的に情報収集し参考としていきたい。公共交通活性化協議会で市民の声をどのように吸収、捉えていくか協議し、計画を進めていきたい。

議員

トップダウンではだめで、利用者の目線が大事である。住民の願う方向での交通対策をつくりあげてほしい。

【その他の質問】

★国民健康保険について

★避難所のトイレについて





茂田 信三 議員

質問

財政難の中アグリの見直しを

答弁

地域振興の中核施設として、地域全体への大きな波及効果を目指し、一丸となって取り組む

茂田議員の質問動画



議員

戸田建設が所有する土地の固定資産税は年間2億円入ったのか。

副市長

令和元年801万円、令和2年1千32万円である。

議員

何故コロナ禍で優秀な企業が事業を止めるのに、道の駅を中止しないのか。責任の所在もなし、まして費用対効果がない。財政難の中、将来のメンテナンス費用の4億円はこれからどう捻出するのか。

副市長

時代に合う形で地域経済の活性化につながるものと確信している。

議員

以前の総合振興計画では、地域交流センターのところへ物産店を造る諮問があった。何故それが道の駅になるのか。職を失い、生活が大変な時に地権者から坪2万3千円で戸田建設が買い上げた農地を、市が13万2千円で買い上げることは、到底納得できない。

副市長

公共施設の整備も含まれるため土地売却の想定額である。

議員

何故、私どもがアグリサイエンス、道の駅に何年も反対している理由は、最初の約束と違うということである。市の持ち出しは5億円が限度である。その他に下水道8億円、道の駅等々である。高度なコンピューター制御を用いた6次産業のモデル地区にするとのこと。誰もがカゴメ等の大企業が参入すると思った。観光農園とは一言も言ってはいない。

副市長

通常のパイプハウスでなく、軒高5メートルの大規模鉄骨ハウスである。

議員

それでは全然答弁になっていない。イチゴ、トマトの栽培となっているが、その道の人であるならば、何十億円もかけてやる事業ではない。最初の目的と全然違う。

結論は、何十億という住民の血税を使い、最終的には戸田建設が安く買い上げた農地を宅地で売りぬく事業ではないか。

【その他の質問】

★「あすなるの物産館」について



岡野 一男 議員

質問

自治体の業務システム標準化とは何か

答弁

システム導入により自治体の負担の軽減を図る

岡野議員の質問動画



議員

国は、自治体の業務システムの標準化を推進しようとしているが、この標準化とは何か。

総務部長

国は、自治体の基幹系情報システムの基準となる標準仕様を策定し、さらに各自治体がこのシステムを利用することを義務付ける法的枠組みを構築し、システムの標準化の推進をすることである。

議員

自治体業務の中で該当する具体的な業務とは何か。

総務部長

住民記録、固定資産税、個人住民税、法人市民税、軽自動車税、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療、障害者福祉、児童手当、児童扶養手当、子ども・子育て支援等の17業務である。

議員

この17業務は、自治体で行う業務の大部分を占めていると思うがこの根幹はマイナンバー制度に連動しているのか。

資産管理課長

標準化の推進について、マイナ

ンバー制度が深く関わっていると認識はしていない。

議員

当市のマイナンバー制度の普及率はどのような状況か。

資産管理課長

11月15日現在、交付状況は20.5%である。

議員

行政の行う再編・改編は、市民の利便性向上というよりも行政の効率化が主体ではないか。

資産管理課長

効率化を図ることにより、職員は他の業務を行うことができ、結果的には、住民サービスの向上につながっていくと認識している。

議員

各自治体の情報システムを標準化するとは、市町村合併につながるのではないか。

総務部長

自治体の負荷軽減が目的であり合併につながるものではない。

議員

国と十二分に協議して、より良いシステムを構築していただきました。



議員 関 優嗣

質問 市内小中学校の今後について
答弁 学校適正配置を推進していきたい

議員の質問動画



議員

各学年や学級の編成状況を含めた児童・生徒数の現状について問う。

教育長

令和2年11月1日現在、児童数3025名、生徒数1643名、合計4668名となっている。小学校において全ての学年が一学級の学校が7校、大花羽小学校は四つの学年が一学級と一つの複式学級になっている。単学級の平均人数は20人で、大花羽小学校や五箇小学校などでは、10名以下の学級が複数出ている。

中学校では、鬼怒中学校で二つの学年が一学級、一つの学年が二学級、来年度は全て一学級となる。

議員

現状を踏まえ、今後予想されることを問う。

教育長

今後の児童、生徒数の推移は、毎年平均130名程度の減少が見込まれる。喫緊の課題として、大花羽小学校は令和3年度の新生が2名で、一年生と二年生、三年生と四年生で複式学級が二つ設

置される状況。また、五箇小学校でも令和7年度から複式学級が一つ設置される状況が予想される。

議員

現状と推移を踏まえ、今後の進め方を問う。

教育長

市及び教育委員会としても、適正な児童、生徒数を確保することで子供たちに良好な教育環境をつくり、学びの質の向上と充実を目的とした、学校適正配置を推進していきたいと考えている。推進するにあたっては、保護者、地域の方々、学校関係者、議員と密に意見交換を行い、合意形成を図りながら進めていきたいと考えている。

議員

今をどうするか、何を優先するかといえば、一番は一刻も早く子供たちの教育環境の整備を進めることが、執行部、議会、大人の使命なのだと思う。これまで取り残されてしまったものにメスを入れる。まさに英断だと確信している。短い期間の中での実現を強く要望する。



議員 遠藤 章江

質問 あすなろの里の官民連携とは
答弁 自治体と民間事業者が連携して公共サービスを行うことである

議員の質問動画



議員

官民連携の手法の中には指定管理者制度、公設民営化、包括的民間委託といろいろな手法があるが里カフェは、どのような手法を使っているか。

産業振興部長

今回、広報に掲載した里カフェとの公民連携については、自治体と民間事業者を連携して公共サービスを行うための趣旨であり、あすなろの里への集客増に向けて実施したものである。

議員

具体的に、事業者はどういう方法で何か月間、公募したのか。

農政課長

昨年7月から9月までの期間、市のホームページで公募したがエントリーはなかった。その後、興味を示していた現在の運営者から相談があり、令和2年2月に許可を出した。

議員

官民連携事業は、国でガイドラインを定めている。重要なものは公募における公平性、透明性、競争の確保であり、しっかり考慮して

行わなければならない。一年間、賃貸料を払わなくてもよいことは、公募の中で重大な要件になってくると思うが。

産業振興部長

今回は、すばらしい提案があったことや、食堂を事業者が修繕したため、一年間に限って減免することにした。

議員

行政財産使用許可書には減免の理由や使用面積の記載が無い等、不備な点がある。令和3年度以降も使用料を減免するのか。

産業振興部長

事業者からの収支報告書を基に協議して決定したいと考えている。

議員

運営に関する同意書を追加で結び、事業終了退去時、原状回復しなくても良いとしたのはなぜか。

産業振興部長

市の施設は原状回復が大前提であるが、許可者(市長)が、特に承認した場合はこの限りでない。

議員

許可者の一存で決められる例外は設けないほうが良いと思う。



小林 剛 議員

質問

消防団の運営について

答弁

消防団役員とも話し合い、より良い運営を図る

小林議員の質問動画



議員

消防団の定数と現在の団員数について伺う。

市長公室長

団員定数を472名と定め、実団員数は398名、うち女性団員が12名で充足率が85%である。

議員

人口が、常総市合併時から約8千人減少している。定数の見直しは考えているか。

市長公室長

消防団の定数削減は士気が低下する恐れがあり、現在は考えていない。

議員

消防団の成り手不足は、団員の不満や、入団に踏み切れない方の本音を聞けていないのではないかと仕事をしながら、地域のために活動する新入団員に中古の活動服を支給するとはいかがなものか。

市長公室長

新入団員への活動服については、着回しをお願いしている現状であるため、検討していきたい。

議員

定員不足が住民への負担増とな

っていることを把握しているか。

市長公室長

消防後援会費のことならば、御意見を頂き把握している。地域住民の負担が軽減できるよう消防団と話し合いを進めていきたい。

議員

現在、団員の報酬や活動手当を運営費に充てているが、運営費、団員世帯交付金を出している自治体もある。団員の報酬は労苦に報いるためのものであって、全額上納は公費を一時的にためておくことになる。総務省は警告している。定数、機能別消防団員を充足するよう条例改正が必要ではないか。

市長公室長

消防団、特に本部団員と十分話し合い、より良い団運営を図る。

議員

常総市は防災先進都市を目指している。団員不足解消策を当市から発信できないか。

市長

消防団は、地域防災の要であり、機能別消防団員や定員問題を含め、団員の皆さんと共に模索し結果を出していきたい。



坂巻 文夫 議員

質問

常総市のまちづくりについて

答弁

地域性にあった運営組織づくりのあり方を検討していく

坂巻議員の質問動画



議員

近年、「まちづくり協議会」という組織を立ち上げ、地域の課題を住民自ら解決する組織作りを行っている自治体がある。市では、こういう動きがあることを知っているか。

市長公室長

全国的に小学校区や中学校区単位の規模で「まちづくり協議会」等の『地域運営協議会』を設立する動きが広がっている。目的は、迫りくる人口減少社会に対応した住みやすい地域を地域住民自ら作り上げていくというもので、当市でも昨年度から調査・研究を行っている。

議員

市で行っている『地域運営組織』の調査・研究とは具体的にどのような取り組みか。

市長公室長

地域の現状把握を行うため、自治区長や民生委員宅を訪問し、地域が抱える現状と将来に向けた課題等の話を伺っている。また、すでに『地域運営組織』を組織化している自治体に向いて、その経

議員

人口減少社会に対応するために、住民自ら地域運営することは良い考えだが、すぐに新しい組織を作るといった考えには少々疑問を感じる。地域には各々の歴史があり、地域ごとに取り組みや考え方も違う。私の地元では、今でも自治区を越えた旧小学校区単位での集まりを定期的に行っている。地域運営のあり方については、市だけでなく、自治区長や地域住民と膝を交え、一緒に考えてもらいたい。

まずは、そういう話し合いのできる「場づくり」から始めてほしい。

【その他の質問】

★立地適正化計画について尋ねる





大澤 清 議員

質問 AEDの設置を自主防災組織へ設置しては？
答弁 非常に良いものと確認している

大澤議員の質問動画



議員

AED設置に関する検討において、どのような方向性になったのか。現在、新型コロナウイルス感染症により心肺停止状態になるケースの想定や地震水害などの災害にも備える必要がある。共助による救命救急の重要性が非常に高く、私たち市民の力を集結して大切な命を守らなければならない。そこで、AEDの設置は急務と考え、当市が推進している自主防災組織への設置を目的とした補助を提案したいが、当市の見解をお聞きしたい。

市長公室長

御指摘のとおり、AEDについては、救助体制が手薄になった際、人命救助に大きな役割を果たすものと考えられる。なお、議員提案の自主防災組織へのAEDの設置については、非常に良いものと認識している。現在、自主防災組織を立ち上げた場合には、補助金を交付している。その中で、各防災組織にAEDの導入について考えていただくように提案していきたい。

議員

自主防災組織活動等補助金交付要綱における要綱を改正し、補助金として交付してほしいという思いがある。そのことに関しては、どのように考えるか。

防災危機管理課長

AEDの設置については、自主防災組織そのものの在り方について議論を重ねているところであり、今後は補助金要綱を改正し、補助金を活用して購入できるようにしていきたい。

議員

今後、早急にAEDの設置を含め、心肺蘇生も広く普及させ、市民の生命を守る意味で、今回、質問及び提案をさせていただいた。防災先進都市を目指す常総市だからこそ、早急な対応を期待している。私も防災士の一員として防災力を高めていきたいと思っ

ている。

【その他の質問】

★ごみ処分について

文教厚生委員会視察報告

水海道中学校 夜間学級を視察しました



視察日 令和2年10月27日(火)

夜間学級は午後5時30分から始まり、清掃後、午後9時に下校となります。1日4時間の時間割で1教科の授業時間は4分となっています。

生徒は若い方からご年配の方までおり、授業では少人数ならではの個に応じた学習が行われていました。生徒の意欲の高さ、先生方の熱心なご指導、そして学校の協力があってあの素晴らしい雰囲気が生まれているのだと思います。視察を終えて、改めて教育の重要性を確認し、今後の委員会活動に活かしていきたいと思っ



令和2年10月13日 随時会議 審議案件と結果

Table with 4 columns: 議案番号, 議案名, 内容, 審議結果. Contains items 58 and 59 regarding property acquisition.

《会議の欠席等の状況》 【本会議】 【議員全員協議会】 喜見山明(欠席)

令和2年10月27日 随時会議 審議案件と結果

Table with 4 columns: 議案番号, 議案名, 内容, 審議結果. Contains item 60 regarding lawsuit filing.

《会議の欠席等の状況》 【本会議】 【議員全員協議会】 喜見山明(欠席)

色の付いていない部分は全会一致、色付き部分は賛否が分かれた案件で下表に掲載しております。

議案番号	議案名	内容	審議結果
議案第61号	常総市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	人事院から公務員給与の改定が勧告されたことを受け、当該人事院勧告に準拠して一般職に属する職員に支給する期末手当の率を改める等の改正を行うもの	可決
議案第62号	常総市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	人事院勧告に基づく一般職に属する職員の給与改定に準じて、市長等特別職に支給する期末手当の率を改正するもの	可決
議案第63号	常総市行政組織条例等の一部を改正する条例について	市長の直近下位の内部組織のうち、保健福祉部を福祉部及び保健衛生部に分割するとともに、各部等において所掌する事務の見直しを図り、その移管に係る改正を行うほか関係する条例において、規定の整備に係る改正を行うもの	可決
議案第64号	常総市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	厚生労働省が定める指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準の改正に伴い、居宅介護支援事業所における管理者の要件に係る規定の整備を行うもの	可決
議案第65号	常総市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	地方税法施行令の改正に伴い、国民健康保険税の減額の対象となる所得の基準等に係る改正を行うもの	可決
議案第66号	指定管理者の指定について(常総市児童デイサービスセンター)	児童デイサービスセンターにおける指定管理者として社会福祉法人常総市社会福祉協議会を指定するもの	可決
議案第67号	指定管理者の指定について(常総市心身障害者福祉センター)	心身障害者福祉センターにおける指定管理者として、社会福祉法人常総市社会福祉協議会を指定するもの	可決
議案第68号	指定管理者の指定について(常総市水海道児童センター)	水海道児童センターにおける指定管理者として、社会福祉法人常総市社会福祉協議会を指定するもの	可決
議案第69号	指定管理者の指定について(常総市三坂児童館)	三坂児童館における指定管理者として、社会福祉法人常総市社会福祉協議会を指定するもの	可決
議案第70号 ～ 議案第79号	市道の路線の廃止について(1119号線、1120号線、1121号線、1127号線、1128号線、1129号線、1130号線、1131号線、1132号線、1133号線)	圏央道常総インターチェンジ等の整備により、道路としての機能が失われたことから、その認定を廃止するもの	可決
議案第80号 ～ 議案第88号	市道の路線の認定について(1119号線、1121号線、1130号線、1132号線、5057号線、5058号線、5059号線、5060号線、6006号線)	路線が整備されることから改めて市道として認定するもの、及び新たに道路が築造されることから市道として認定するもの	可決
議案第89号	令和2年度常総市一般会計補正予算(第8号)	補正予算の増額分 5億8,290万7,000円 補正予算後の総額 317億4,860万3,000円	可決
議案第90号	令和2年度常総市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	補正予算の増額分 5,755万7,000円 補正予算後の総額 13億8,557万4,000円	可決
議案第91号	令和2年度常総市介護保険特別会計補正予算(第1号)	補正予算の増額分 1億2,355万9,000円 補正予算後の総額 52億9,826万6,000円	可決
議案第92号	令和2年度常総市介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	補正予算の増額分 281万5,000円 補正予算後の総額 1,715万2,000円	可決
議案第93号	令和2年度常総市水道事業会計補正予算(第2号)	補正予算の増額分 590万8,000円 補正予算後の総額 15億3,990万6,000円	可決
議案第94号	令和2年度常総市一般会計補正予算(第9号)	補正予算の増額分 3,383万7,000円 補正予算後の総額 317億8,244万円	可決
請願第1号	種苗法「改正案」の廃案を求める請願	種苗法「改正案」を廃案にすることを求める意見書を国に提出することを求めるもの	不採択
陳情第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める陳情	教職員定数改善による少人数学級の推進及び義務教育費国庫負担制度堅持を国に求めるもの	採択
議案第95号	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書提出について	陳情第2号の採択により、議会としての意見書を国に提出するもの	可決
議案第96号	常総市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて(浅野安美氏)	令和3年1月20日をもって任期満了となることから、引き続き選任の同意を求めるもの	同意

《会議の欠席等の状況》 11/25～12/11 本会議ほか 喜見山明(欠席)

議案などに対して賛否の分かれたものを掲載しています。★議員氏名は、会派ごとに議席番号順に掲載しています。★当市議会は3名以上で構成される団体を会派として認めています。

議案番号	常総の志			未来			令明会					会派所属無し										
	関優嗣	坂巻文夫	倉持守	飯島忠	坂野茂実	小林剛	中村安雄	佐藤剛史	広瀬光一	草間典夫	吉原晴照	柳井真吾	石塚剛	大澤清	遠藤章江	中村博美	岡野一男	茂田信三	喜見山明	風野芳之	水野昇	堀越道男
請願第1号	×	×	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	—	×	×	○

○:賛成 ×:反対 業:棄権 ※議長は採決に加わらない

常総橋百景



第一景
豊水橋
 撮影地
 常総市
 水海道元町

常総橋百景
 写真募集中!!

「かけはし」では、あなたが撮影した常総市の橋百景を募集しています。撮影写真、撮影地、お名前、メッセージ(100文字程度)を添えて左記の住所までご応募ください。なお、応募いただいた写真は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

【議会事務局】
 〒303-8501
 常総市水海道諏訪町
 3222-3

投稿者

野村衛様

鬼怒川に架かる豊水橋を撮影しました。鮮やかな緑が冬の澄んだ空に映えていました。子供の頃から何度も渡っている橋ですが、写真に撮ると不思議と新鮮に感じました。また何年か後に撮影したいと思います。

▶ 常総市議会映像配信中

常総市議会中継が動画で常総市ホームページよりいつでもご覧いただけます。

<http://www.josocity.stream.jfit.co.jp>



常総市議会 中継

【お詫びと訂正】

議会だより231号に誤りがありましたので、お詫びいたします。今後、このようなことがないように編集作業に努めてまいります。

(訂正箇所)12ページ

「令和2年 8月定例会議 議員の賛否」

(誤) 議案第1号 → (正) 陳情第1号


2月 定例会議(予定)						
日	月	火	水	木	金	土
21	22	23	24	25	26	27
2月			本会議			
28	1	2	3	4	5	6
	3月	本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問 議案質疑 委員会付託	
7	8	9	10	11	12	13
	予算特別 委員会	予算特別 委員会	予算特別 委員会	常任委員会 (分科会)	常任委員会 (分科会)	
14	15	16	17	18	19	20
	常任委員会 (分科会)		予算特別 委員会 本会議			

※正式な日程は常総市議会ホームページをご覧ください。

かけはし 広報委員会

- 委員長：岡野 一男
 副委員長：佐藤 剛史
 委員：広瀬 光一
 遠藤 章江
 石塚 剛
 吉原 晴照
 大澤 清
 草間 典夫

議長のひとこと



倉持守
 常総市議会議長

「善政は民の財を得、善教は民の心を得 孟子」

新型コロナ感染症拡大により大変な生活を強いられておりますが、早期に収束し、皆様が安心した生活を取り戻せるよう議会として最善を尽くしていく所存です。

今号から、議会だよりのタイトルを「かけはし」に変更し、市民の皆様の声をより市政に反映できるよう、広報委員会による市民インタビューを実施するなど、掲載内容をリニューアルいたしました。

今後、さらに開かれた親しみやすい議会を目指し活動してまいりますので、よろしく願います。